

地域社会を担う人材の育成を進める 社会教育のあり方

～ 地域の課題に向き合う 持続可能な地域社会づくりをめざして ～

■ 現状と課題

- 少子・高齢化
- 高度情報社会・知識基盤社会
- グローバル化
- 安全・安心への関心
- ・人口減少による負のスパイラルの克服
- ・本県経済と雇用を支える基幹産業の発展
- ・地域資源を生かした個性豊かな産業の創出
- ・明日のやまなしを担う子ども・子育て支援の充実
- ・生涯にわたり健康で生き生きと暮らせる地域づくり
- ・地域の暮らしと企業活動を守り、交流を促進する基盤づくり

● 地域に関心を持つ人材の育成

【 地域密着型能力開発の推進 】

- ・ 学校、図書館、博物館等、社会教育関係団体、PTAや保護者会

● 地域の活性化や地域課題の解決に取り組む人材の育成

【 地域コミュニティの初等・中等教育への参画の推進 】

- ・ 社会教育関係団体、NPO法人、ボランティア団体

● 社会教育主事等の専門性を有した人材の育成

- ・ 大学等

地域課題 発見のための指標

◎ 国連『持続可能な開発目標（SDGs）』

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤を作ろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう
- 16 平和と公正をすべてのひとに
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう

社会教育行政の役割

（包摂的社会的構築）

- 1 人と人をつなぐ役割
- 2 人を育てる役割
- 3 組織や人を活かす役割
- 4 地域づくりを支える役割

地域課題解決学習としての社会教育

= 人材育成 =

（地域課題の発見から解決のサイクルに 多様な人々を巻き込み、解決への過程の中で、人材を育成）

◎ 課題解決への意欲を持って活動する 地域人材 の育成

=

気づき、学び、つながり、
行動する人間